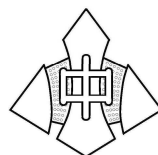


手をたずさえて

“KOHARADA WAY” 自分に打ちかて

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和2年10月22日(木) 発行

【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

文化祭実行委員・3年応援団員の働きに感謝します！

本来であれば、土曜日開催で学習成果の発表や有志発表などの様々なプログラムが準備されるわけでしたが、今年度は合唱コンクールに絞っての規模を縮小した文化祭となりました。しかしながら、限られた時間の中でも実行委員会の生徒達の工夫を凝らした出し物や機転を利かした行動が見られました。

開会式では、まず応援団の3年生による開会セレモニーが行われました。寸劇に始まり、エール、レッツ・ゴーの応援演舞を披露し、全校生の意識を高めました。応援団のセレモニーに続き、全校合唱（「翼をください」）を行いました。式は実行委員長吉田さん、伴奏は2年佐藤美咲さんでした。その後、実行委員長吉田さんが声高らかに開会宣言をしました。

応援団寸劇と演舞



文化祭実行委員会の生徒たち

【生徒会役員】

実行委員長：吉田颯希(3-2)、矢吹芽依(3-1)
柳沼敦紀(3-4)、佐藤 環(3-2)、村上喜歩子(3-4)
橋井はるか(2-3)、古川明花(2-3)
伊藤竜太郎(2-1)、佐々木悠人(2-3)

【3年代表・各クラス音楽科教科員】

3-1 杉田朱生 柳川凌弥 佐藤晴夏 蓮田心華
3-2 樋口あかり 杉村かえら 沖田彩姫
3-3 井元彩乃 遠藤 光 氏家和璃 長沼成成
3-4 小松美結 高橋知沙 橋本琴子
2-1 松坂梨瑚 吉田歩夢
2-2 関根美祐 間 日菜乃 佐々木柚衣 柳沼柚羽
2-3 宮田真由 伊藤 舞 遠藤佑菜
1-1 遠藤真菜 鈴木実来 渡邊遼晴
1-2 青柳樹里 橋本実桜
1-3 円谷菜鈴 江川実優
1-4 矢澤柚菜 田谷夏妃



【3年応援団員】

団長：森谷 樹(3-3)、3-1:渡邊将樹、3-2:菅野 淳
五十嵐湊、宗像優斗、高原綾花、3-3:吉田蓮司
横山孝寿、3-4:高橋知沙、中村 桜

10時までには3年生の保護者の方々も席に着かれ、生徒達の再入場も素早く完了したため、合唱コンクール開始まで時間が生まれました。そこで実行委員の機転で、何名かの生徒へのインタビューを行い、場を繋ぐとともに場を盛り上げてくれました。小原田中らしいほのぼのとした雰囲気よかったです。

実行委員長 開会宣言

エンディングでは、まず生徒会役員によるセレモニーとして「白雪姫 コロナVer.」が上映されました。柳沼君の白雪姫、吉田さんの王子様など、役員が演じた劇でした。最後には衣装姿の生徒達が登場し、一人ずつコメントを述べました。生徒会担当の柳沼先生の魔女役にも大きな拍手がおくられました。その後、合唱コンクールの表彰式が行われ、今年度友垣祭が幕を閉じました。



インタビューに答え、抱負を述べる生徒たち



生徒会閉会セレモニー

規模縮小の友垣祭でしたが、合唱では心をつなげて歌う姿が見

られるとともに、小原田中らしい温かくて心とむ場面が随所に見られた文化祭でした。何よりも3年生が本当によく牽引してくれました。特に3年生生徒会役員と応援団員にとっては、この友垣祭が最後の活躍の舞台となりました。心より感謝します。本当にご苦労さまでした。



中学校での成長ぶりがよくわかりました！ 写真展示

体育館の壁には、3年生の多くの写真が展示されました。体育祭、修学旅行、野外体験学習などの学校行事の他に、1・2年生の時の集合写真や個人写真も展示されました。中学校での成長ぶりがよくわかりました。この展示には、3年生の先生方の愛情を感じることができました。生徒はもちろん、3年生の保護者の方々にも大いに喜ばれたと思います。



写真に見入る生徒たち

後輩へのメッセージ

3週間の教育実習を終えた會田佳織さんから、後輩となる生徒のみんなへメッセージをいただきました。



3週間の実習期間はとてもあっという間に過ぎてしまいました。この実習期間で多くのことを学ぶことができ、貴重な体験をさせていただきました。特に、授業の難しさや生徒の皆さんと交流することの楽しさを感じることができました。生徒の皆さん、先生方に恵まれ、とても充実した実習期間を過ごすことができました。

ここで、私の座右の銘を紹介したいと思います。「継続は力なり」という言葉です。「継続は力なり」とは、続けることの重要性、たゆまず、くじけずに続けていくことの大切さを述べた表現・格言であり、この格言の

意味合いは、主に次の3つに解釈できるとされています。

- 1 個々としての成果は微々たるものであっても、地道に成果を積み重ねていけば、いずれは目標を達成できる。
- 2 今の現状として実力不足でも、くじけずに訓練していけば、いつかは大成できる。
- 3 物事を成し遂げるまであきらめずに取り組み続けるということ、それ自体が才能の一つである。

私は、中学校時代、吹奏楽部に所属していました。1年生の頃、演奏技術が上がらず投げ出したくなるくらい嫌になったことがあったのを今でも覚えています。それでも毎日練習を積み重ね、少しずつできていなかったことができるようになってきました。2年生の頃には、部活に後輩も入部してきましたが、先輩と後輩の板挟みで技術の劣っている自分がとても嫌になりました。3年生では、部長として部員を引っ張っていく立場になりました。しかし、なかなか思うようにいかず、自分の行動は果たして正しいのか、迷いながら活動していました。その後、最後の大会では、今までで一番楽しく、仲間と共に達成感を感じることができました。あきらめずに部活動を続けてきて良かったと感じた瞬間でした。

引退後は、高校受験に一直線。しかし、テストの結果なども思うように伸びていかず、志望校も合格するかどうかが危うい状況でした。受験勉強をしているときとても励みになったのは、ともに勉強を頑張っている仲間でした。クラスの中には進路が決まっている仲間もいたので、気持ちの面でくじけそうになるときも何度もありました。しかし、決めた高校に絶対に行きたいという強い気持ちを持ち続け、仲間とともに励まし合いながら努力し、無事に合格し高校生活を送ることができました。

私は中学校生活から多くのことを学びました。皆さんもくじけそうになる時などがあると思いますが、強い意志を持ち続け、あきらめず挑戦してみてください。

保護者の皆様へ

◆ 3年生の保護者の皆様へ 人数制限はあったものの、多くの保護者の皆様に会場に足を運んでいただき合唱を鑑賞していただいたことに感謝申し上げます。生徒達の合唱はいかがだったでしょうか？生徒にとりましても励みになったと思います。

◆ 文化祭の様様については、少し先になりますが、この様様をご家庭に届けられるようにしたいと考えております。

◆ 来週の11月26日（月）より教育相談が始まります。担任が保護者の皆様と直接話をする数少ない貴重な機会です。有益な情報交換の場になりたいと考えております。特に3年生にとっては進路選択に向けた重要な話し合いとなります。寒さ対策も含め、よろしくお願いいたします。



来場された保護者の方々